第1回企画委員会議事要旨

日時 2018年10月4日 18:00~20:40

場所 トヨタ自動車(株)東京事業所会議室(2階211会議室)

出席者 駒村委員長、有村委員、川上(池田委員代理)、久保寺委員、丸物委員、村木委員、生田オブザーバー(全体委員会委員)、日本財団、ダイバーシティ就労支援機構

(資料説明)

(就労困難者の範囲について)

○ 計上すべき就労困難要因は、今後さらに精査する。

(支援の枠組)

- 当面、基本構想案構築のため、識者からのヒアリングを行いたい。
- 税や保険料など各種の財源を考えうるが、今の段階では財源を特定しない。
- 生活面の支援も対象とするかどうかについては、対象を広げすぎるという考えがある一方で、きれいに割り切れないという考え方もある。

(既存事業との関係)

○ 既存事業との整理は大事。既存の事業を拡充するのか、単独の支援事業を構築するのかなど。

(企業側インセンティブ、社会の理解)

- 企業へのインセンティブとして、金銭面以外の刺激策も必要。障害者雇用率を発展させた「ダイバーシティ就労率」(働きづらさを抱える多様な人々の就労割合)という指標があり得るか。
- 社会全体の理解を醸成することも重要。

(メンバー)

○ 必要に応じ、企画委員会のメンバーを柔軟に追加してよい。